倉橋交流拠点構想推進協議会が、中心となって構成団体相互の連携を密にし、外部等の専門家の意見や助言を取り入れながら、地域の課題解決に取り組み効果的かつ持続可能な仕組づくりなど地域基盤の整備を行うことにより、倉橋地域の資源を活かした賑わい創出を図る。



【採 択 年 度】 令和元年度

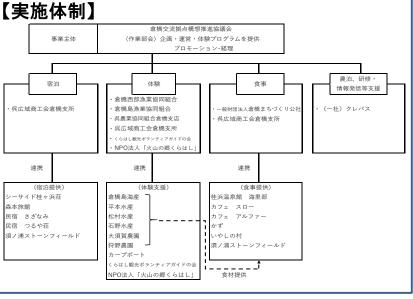
【事業実施期間】 令和元~2年度



火山からの展望



桂浜と松林



【特徴的な取組】

1. 農泊(宿泊、体験、食事等)に関わる一元管理基盤(プラットフォーム)の整備

WEBサイト、SNS、予約システム、アプリ等を専門家の指導により新たに整備する。

現地窓口業務の構築は、既存の地域施設等での兼務可能なカウンター等の整備を施し、事業の継続可能なプラットフォームを構築する

2. 地域資源のコンテンツ化

専門家の指導のもと、自然環境に恵まれた島のリソースの魅力を最大化したコンテンツを制作し、魅力的かつ継続可能なコンテンツを作成する。(収益で自走する)

3. 情報発信の強化

情報発信において実績のある域外の人材の指導を基に地域の優れた自然環境、歴史文化、特産品などを上記プラットフォームを用いてPRする。

【取組内容】

•農泊推進事業

国内外の観光客を農泊での受入れ等の勉強会や研究会を実施するとともに、地域の知名度向上を図るための社会実験やイベント等を行う。

長期滞在のため、地域資源を活用した体験メニューの開発やモニターツアーを活用した宿泊施設の整備について検討するとともに、地元農水産物などの食材を活かす料理やお土産品等の開発を行い、効果的かつ持続可能な推進事業について検討する。

・体制の構築及び強化

- ① 専門家によるオペレーションの構築 ② 研修の実施
- ・農泊の組織づくり、運営方法、収益向上のための検討
- ① 先進事例の調査および研修 ② 農泊の組織作り

・運営方法等の調査検討

- ①収益向上のための研修の実施
- ・コンテンツ(宿泊、食事、体験)の検討
- ① 宿泊施設確保の検討 ② 体験プログラムの開発
- ③ 地元農水産物を利用したメニューの開発 ④ リアル窓口の開設

・プロモーションの検討

- ① ロゴ・イメージ・Webの開発、SNSの設定・運営 ② PR物の作成
- ③ 桂浜松林ライトアップ

•人材活用事業

専門家を招き、渚泊推進事業を効果的かつ円滑で持続可能に運営できるよう組織体制を構築するための研究会や体験プログラムを行うためのマーケティング戦略等についてのノウハウを習得する。

インバウンド対応状況(青:対応)					
Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュ レス	外国語 HP	外国語 案内表示	外国語 ネット予約
÷	_	¥		Aa	